

編集・発行：公益社団法人教育文化協会
 〒101-0062
 東京都千代田区神田駿河台3-2-11 連合会館内
 tel 03-5295-5421 fax 03-5295-5422
 URL <http://www.rengo-ilec.or.jp>
 発行責任者：木村裕士理事

公益社団法人への移行にあたって

当協会は、2013年6月28日に公益社団法人としての認定を受け、7月1日に公益社団法人教育文化協会に移行しました。

1995年12月の設立以来、連合をはじめとする会員組織、関係者のみなさまのご支援、ご協力により、労働者教育・教育文化活動を行ってまいりましたが、これまでも一貫して「労働運動が有する公益性」を十分に踏まえた事業活動を展開してまいりました。

この度、公益社団法人として新たなスタートを迎えることとなりましたが、改めて、公益性の観点から、労働教育と教育文化活動の振興を通じて、勤労者とその家族の生活及び文化教養の向上と自主的・民主的な労働運動、並びに我が国社会の健全な発展に寄与してまいりたいと考えております。

具体的には、「連合寄付講座」「Rengoアカデミー・マスターコース」「幸せさがし文化展」「私の提言」募集事業をはじめとした、教育事業、文化事業、出版・広報事業に取り組むことで、より一層公益性を高めていく所存です。

引き続き、ご支援、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。



公益社団法人 教育文化協会
理事長 岡部 謙治

◆公益社団法人移行後の新体制◆

7月1日現在

役職名	氏名	所属団体・役職	役職名	氏名	所属団体・役職
理事長	岡部 謙治	教育文化協会 理事長	理事	山浦 正生	運輸労連 委員長
理事	南雲 弘行	連合 事務局長	理事	藤井 一也	私鉄総連 委員長
理事	木村 裕士	連合 副事務局長	理事	江森 孝至	フード連合 会長
理事	仁平(村杉)直美	教育文化協会	理事	山口 浩一	交通労連 委員長
理事	八野 正一	UAゼンセン 副会長	理事	藤澤 洋二	海員組合 組合長
理事	西田 一美	自治労 総合企画総務局長	理事	齊藤 憲夫	労金協会 常務理事
理事	郡司 典好	自動車総連 事務局長	理事	安久津 正幸	全労済 常務執行役員
理事	浅沼 弘一	電機連合 書記長	理事	久保田 泰雄	連合総研 専務理事
理事	藤川 慎一	JAM 副会長	理事	團野 久茂	国際労働財団 専務理事
理事	岡本 泰良	日教組 書記長	理事	中村 圭介	東京大学 教授
理事	澤田 和男	基幹労連 委員長代行	理事	廣瀬 真理子	東海大学 教授
理事	白杵 博	JP労組 委員長			
理事	春木 幸裕	情報労連 書記長	監事	磯部 行雄	連合 総合総務財政局長
理事	種岡 成一	電力総連 会長	監事	佐藤 正幸	生保労連 委員長
理事	永芳 栄始	JEC連合 会長	監事	岩田 一喜	公認会計士・税理士

◎事業活動の現況

連合寄付講座～同志社大学・一橋大学で開講中！～



▲同志社大学での様子

2013年4月より、2013年度「連合寄付講座」を2大学で開講しています。同志社大学社会学部では「働くということー現代の労働組合」（履修者：169名）、一橋大学社会学部では「現代労働組合論Ⅰ」（履修者：115名）と題して、連合本部や構成組織、地方連合会の方々にゲストスピーカーとしてご登壇いただき、テーマに沿った講義を展開しています。

教育文化協会は、9月より、法政大学キャリアデザイン学部において連合寄付講座を新規開設するとともに、10月からは、昨年に引き続き埼玉大学経済学部で開講する予定です。

また、地方連合会における連合寄付講座の開講も着実に広がっています。昨年に引き続き、10月より連合山形が山形大学人文学部で、連合佐賀が佐賀大学経済学部で、それぞれ寄付講座を開講する予定です。さらには、連合福井が福井県立大学経済学部で、連合三重が三重大学人文学部で、それぞれ新規開設にむけて鋭意準備を進めています。



▲一橋大学での様子

Rengoアカデミー第12回マスターコース～力作揃いの修了論文がまとめの段階に！～

Rengoアカデミー第12回マスターコースは、2013年5月12日（日）から17日（金）迄の6日間の後期日程を終了し、受講生は、各ゼミの担当講師の指導の下、それぞれの課題認識に基づき修了論文を作成しています。現在、教務委員長の中村圭介東京大学教授による論文の監修作業が進められており、9月25日の修了式にむけてよいよ大詰めの段階を迎えています。

会員組織の皆様には、受講生の派遣および修了論文作成にむけ、多大なご理解とご協力をいただきましたこと、改めて御礼申し上げます。



▲ゼミナール大会の様子

第8回「幸せさがし文化展」～多数のご応募、ありがとうございました！～

第8回「幸せさがし文化展」は、俳句・川柳部門を2013年2月1日より、絵画・書道・写真部門を4月1日よりそれぞれ募集開始し、絵画116点、写真409点、書道191点、俳句930点、川柳1662点の応募をいただきました。

入賞作品については、6月12日と14日に各部門審査員による審査会を、18～19日に実行委員会委員による特別審査員賞審査会（初応募作品を対象）をそれぞれ開催し、選考を行いました。

選考結果については、8月1日に教育文化協会のホームページで発表します。10月3～4日の第13回連合定期大会では、各部門の連合大賞、ILEC大賞等の受賞者を表彰するとともに、各部門の入賞作品を展示します。さらに、NHKふれあいホール・ギャラリー（10月14～20日）、全労済ホール／スペース・ゼロ（11月1～7日）での展覧会も予定しており、入賞作品集（図録）も発行（1000部）する予定です。



▲第7回表彰式の様子

第10回「私の提言」募集中～数多くの具体的な提言をお待ちしています！～

教育文化協会と連合では現在、第10回「私の提言」を募集しています。募集の締め切りは8月19日（月）です。「働くことを軸とする安心社会」の実現にむけた、具体的な提言をお待ちしておりますので、奮ってご応募ください

【応募資格】 どなたでも応募できます

【表彰】 優秀賞：表彰盾と副賞20万円
佳作賞：表彰盾と副賞10万円
奨励賞：表彰盾と副賞3万円

☆応募者には、もれなく記念品を贈呈（除く、入賞者）

第10回 私の提言
「働くことを軸とする安心社会」の
実現にむけて 募集



詳細はILECホームページ
をご覧ください